Artics

取扱説明書

4チャンネル IP カメラビューワ

ICV－400

○4 チャンネル IP カメラビューワ ICV-400 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
○ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
○お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

特 長

●最大 16 台の IP 方式カメラの映像信号を登録でき、デジタル映像信号を出力します。 ➢4 ページ

●ONVIF 規格の H.265/H.264 カメラに対応しています。 ➢37 ページ

●通信方式を UDP/TCP/マルチキャストから選択できます。 ➢11 ページ

●高画質の単画面/左右 2 分割/均等 4 分割/自動切換えを出力します。 ➢5 ページ

●各分割画面に任意のカメラ No.を配置できます。 ➢26～27 ページ

●自動切換え(オートシーケンス)機能を備えており、画面表示の順番および時間を編集できます。 ➢5,28～31 ページ

●各カメラに最長 20 文字のカメラ名称(タイトル)を挿入できます。
(フォントサイズ大のときは約 17 文字までの表示です) ➢16～17 ページ

●日付･時刻の表示機能を備えています。 ➢21～24 ページ

●設定キーの操作を禁止するロック機能を備えています。 ➢6 ページ

●EIA/JIS の 19 インチ ラックマウントが可能です。(取付金具は別売品) ➢36 ページ

安全上のご注意

ご使用の前にかならず「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくご使用ください。

■絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく確認してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△記号は注意(危険･警告含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

安全上のご注意

⚠ 警告

●背面に触れない！
この機器の背面は高温となりますので、やけどの恐れがあります。
・作業時は電源を切り 30 分以上経過してからおこなってください。

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。
・改造などは絶対におこなわないでください。
・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

●本機を濡らさない！
火災・感電の原因となります。
・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。
・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。
・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！
万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！
感電の原因となることがあります。

●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！
ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。
かならずプラグを持って抜いてください。

●雷が鳴り出したら使わない！
電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

●アース線を接地する
感電を避けるためにかならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。爆発や火災の原因となります。

●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！
火災・感電の原因となります。

●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。
販売店に修理をご依頼ください。

●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！
火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

●本機の上にものを置かない！
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。

●コード類は正しく配線する！
・電源コードを熱器具に近づけないでください。
・電源コードを本機の下敷きにしないでください。
・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

●設置場所にご注意ください！
・不安定な場所に置かないでください。
・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。
・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。
・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。
・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。
・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。
・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。

●本機の通風孔をふさがない！
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
壁から 10cm 以上離して設置してください。
また、次のような使いかたはしないでください。
・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。
・風通しの悪い狭い所に押し込む。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどをかける。

■定期点検とお手入れについて

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

⚠ 注意

●電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する！
そのままで使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。

●内部の掃除について
内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。

●電源プラグの掃除をしてください
電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。

●カバーは乾いた布で拭いてください
汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸し、よく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。
このとき、液が内部に入らないように注意してください。
ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。

目 次

各部の名称とはたらき 3
■前面部 3
■背面部 3

システム例 4

基本動作 5
■電源 入/切 5
■単画面 5
■分割画面 5
■自動切換え動作(オートシーケンス) 5
■ページ切換え 5
■設定キー ロック 6

ファームウェアのアップデート方法 7

メニュー設定 8
■メニュー表示 8
■メニューの基本操作 8

タブ ： カメラ設定 9
■カメラ設定 9
1. IP アドレス 9
2. ユーザー名/パスワード 10
3. 通信方式 11
4. 設定方法 12
5. 解像度 13
(1)分割画面時解像度 13
(2)単画面時解像度 13
6. 発信元 URL 14
(1)分割画面時 URL 14
(2)単画面時 URL 14
7. 符号化方式 15
8. 表示名称 16
9. 遅延(秒) 18
10. メーカー/PTZ 制御設定 18
11. PTZ 初速 18
12. PTZ 加速度 19
■ページ設定 19

タブ ： ネットワーク 20
1. IP アドレス設定 20
2. IP アドレス 20
3. サブネットマスク 20
4. デフォルトゲートウェイ 20
5. DNS サーバー 20

タブ ： 時刻設定 21
1. 時刻設定 21
2. NTP サーバー 21
3. NTP サーバー用 NW 22
4. NTP 同期時刻 22
5. NTP 同期 22
6. 30 秒補正 23
7. 時刻 23
8. 時刻表示 23
9. 表示フォーマット 24
10. リロード設定 24
(1) リロード時刻 24
(2) リロード周期 24

タブ ： 画面設定 25
1. カメラ名称表示位置 25
2. カメラ名称表示 25
3. 分割画面設定 26
(1) 分割画面表示 26
(2) 2 画面 26
(3) 4 画面 27
4. 自動切換設定 28
(1) シーケンス設定 28
(1-1) 編集 28
(1-2) 追加 30
(1-3) 削除 31
(2) 画面切換え時の黒画面表示 31
5. 起動時画面 31
6. カメラ枠ボーダー 32
7. 表示フォントサイズ 32
8. ワイド表示 33

タブ ： 初期化 34
1. カメラ設定以外初期化 34
2. 全て初期化 34
3. ログ保存 34
4. ファームウェア 35
5. MAC アドレス 35

ラックマウント方法 36
■金具の取り付けかた(1 台) 36
■金具の取り付けかた(2 台連結) 36

製品仕様 37

故障かなと思う前に… 38

品質保証規定 38

おことわり 38

必要なシステム構成 38

商標について 38

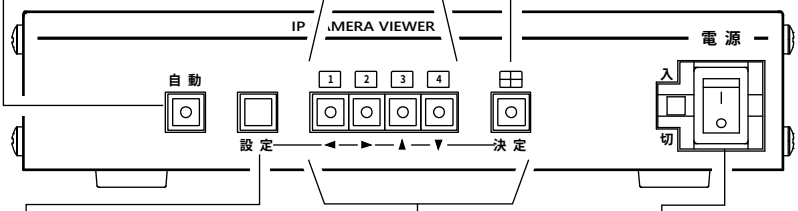
各部の名称とはたらき

■前面部

1～4キー
映像出力より単画面1～4チャンネルを出力します
表示中はそれぞれのLED(緑)が点灯します
分割画面キーと同時に押すとページ1～4を選択します
５ページ 参照

自動キー
映像出力よりオートシーケンス
(自動切換え動作)を出力します
オートシーケンス中はLED(緑)
が点灯します
５ページ 参照

分割画面キー
映像出力より分割画面を出力します
表示中はLED(緑)が点灯します
５ページ 参照



設定キー
映像出力の画面に
メニューを表示/終了
します
８ページ 参照

メニュー設定時に使用するキーです
８ページ 参照

◄ ►▲▼ 移動キー
カーソルの移動や設定値の変更をします

決定キー
カーソル位置や設定値を決定します

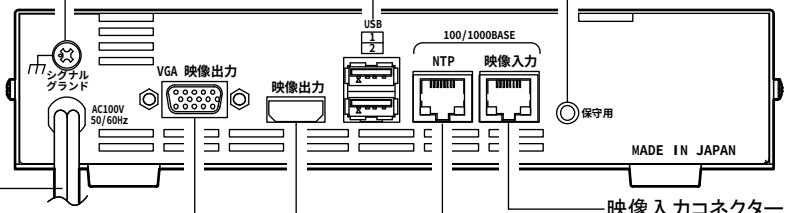
電源スイッチ
本機の電源を入/切します
電源投入時はLED(緑)が
点灯します
５ページ 参照

■背面部

シグナル グランド端子
信号用接地端子です
機器間相互のグランドを取る
ために接続してください
※他のネジに付け替えないで
ください

USBコネクター
ファームウェアを
アップデートする
ときなどに使用
します。
７ページ 参照

保守用の
ジャックには何も接続
しないでください



AC入力ケーブル
AC100V 50/60Hz
の電源対応
です

VGA映像出力コネクター
映像信号を出力します
HDMI映像出力と
同一映像信号を出力します
(D-sub15ピン, メス)
※音声データは出力され
ません
※コネクターの抜き差しは
かならず電源を切った
状態でおこなってください
４ページ 参照

NTPコネクター
NTPサーバー
同期専用です
22ページ 参照

HDMI映像出力コネクター
映像信号を出力します
VGA映像出力と同一映像信号を出力します
(HDタイプAコネクター)
※音声データは出力されません
※コネクターの抜き差しはかならず電源を切った
状態でおこなってください
４ページ 参照

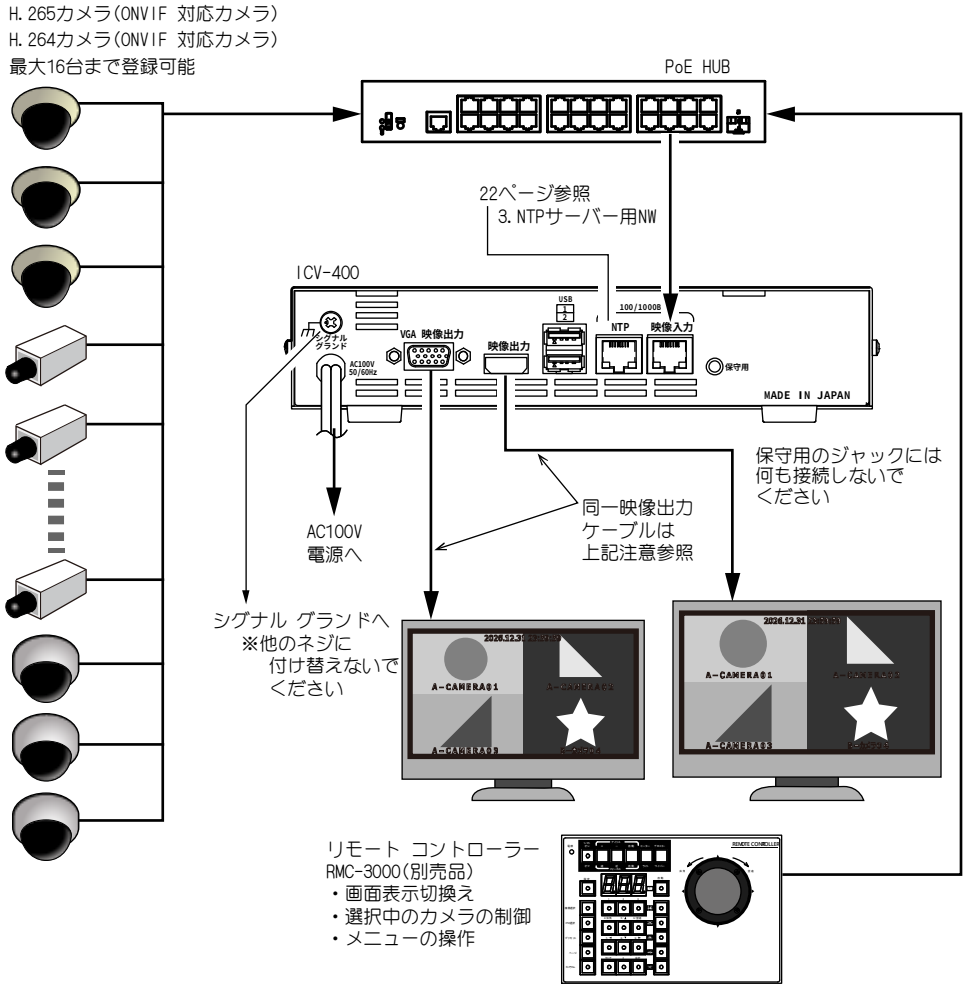
映像入力コネクター
IPカメラの映像信号を入力
します
NTPサーバー同期もできます
RJ-45 100/1000BASE
※コネクターの抜き差しは
かならず電源を切った状態
でおこなってください
４ページ 参照

システム例

注意 ●電源はすべての接続が終わってから入れてください。映像入出力のコネクターを抜き差しするときは、かならず電源を切ってください。

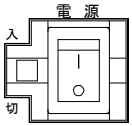
●電源をつなぐ前にかならずコンセントの電圧を確認してください。
●各映像入出力端子には電圧を加えないでください。
●シグナル グランド端子は、備え付けのネジを使用し、他のネジに付け替えないでください。
●ビデオ ケーブルは高品位のものを使用してください。
(安価なケーブルは正常に表示されないことがあります。)
●ディスプレイは EDID などで特別な制御が必要な機器の場合は、正常に表示されないことがあります。

※コマンド表は販売店までお問い合わせください。



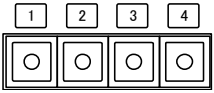
基本動作

■電源 入/切



●各種機器が正しく接続されているか確認してください。
●電源はすべての接続が終わってから入れてください。映像入出力のコネクターを抜き差しするときは、かならず電源を切ってください。
●AC 入力ケーブルをコンセントに接続したあとで、機器前面の電源スイッチを入れてください。
●映像出力コネクターから映像が出ていることをディスプレイで確認してください。
●電源を入れると緑色 LED が点灯し、電源を切ると緑色 LED は消灯します。
●電源を切るときはメニューを終了してください。

■単画面

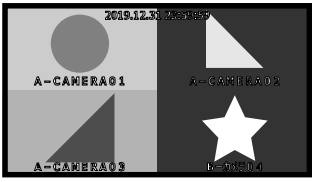


1～4 キーを押すと、各チャンネルの単画面がディスプレイに表示されます。
工場出荷時はページ 1 のチャンネル 1～4 がそれぞれ表示されます。

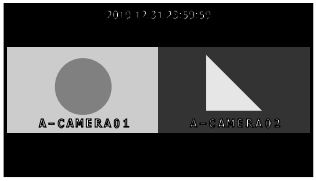
単画面例

■分割画面

分割画面キーを押すと、分割画面がディスプレイに表示されます。
工場出荷時はページ 1 のチャンネル 1～4 の 4 分割画面が表示されます。
ページごとに均等 4 分割または左右 2 分割を選択できます。(26 ページ **3. 分割画面設定** 参照)
分割画面にチャンネル 1～4 を任意に配置できます。(26～27 ページ **3. 分割画面設定** 参照)
映像入力のないチャンネル部分は黒表示されます。



4分割画面例



2分割画面例

■自動切換え動作(オートシーケンス)

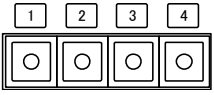
自 動

自動キーを押すと、チャンネルの自動切換え動作をします。
工場出荷時設定ではページ 1 の単画面 1→2→3→4→田→単画面 1→・・・の順に画面が切り換わります。
各画面の表示順および表示時間を編集できます。(28～31 ページ **4. 自動切換設定** 参照)

注意 ●カメラおよび接続環境によって、工場出荷時に設定された秒数内に映像が表示されない場合があります。単画面,分割画面などの固定表示は問題なくても自動切換えでは表示されない場合は表示時間(秒)を変更してください。(28 ページ **(1) シーケンス設定** 参照)

■ページ切換え

分割画面時にキーの組み合わせでページを切換えることができます。
分割画面キーを押したまま、1～4 キーを押すと、ページ 1～4 が切換わります。



注意 ●単画面時および自動切換え時は前面部のキーでページを切換えることはできません。

※ページ 1～4 に No.01～16 のカメラを設定するには、メニューにておこないます。
(19 ページ **■ページ設定** 参照)

■設定キー ロック

設定キーをロックしてメニューを表示しないようにします。

設 定

◎ロック方法

設定キーを２秒以上長押しすると、画面右上部に“ＬＯＣＫ”の文字が約２秒間表示されます。
ロック中に設定キーを操作しても画面右上部に“ＬＯＣＫ”の文字が約２秒間表示されてメニューは表示されません。

◎ロック解除方法

設定キーを２秒以上長押しします。
解除されると画面右上部に“ＵＮ　ＬＯＣＫ”の文字が約２秒間表示されます。

注意　●“ＬＯＣＫ”“ＵＮ　ＬＯＣＫ”が表示されているときに電源を切ると、設定が反映されません。

ファームウェアのアップデート方法

最新ファームウェアのバージョン確認,入手についてはアルテックスまでお問い合わせください。
https://www.n-artics.co.jp/contact/

USB メモリ(ファイルシステム：FAT32)を用意してください。

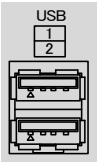
①USB メモリに保存します。

ファームウェアの **ZIP ファイルは解凍はせずにそのまま** USB メモリのルート ディレクトリに保存してください。(右図)

パソコンの USB ドライブが F の場合は、F:¥icv400update.zip となるように保存します。

②USB メモリを挿入してアップデートします。

ICV-400 の電源が入っており映像が表示されている時(メニュー以外)に USB メモリを背面の USB コネクターに挿入します。1 と 2 どちらでも使用できます。(右図)



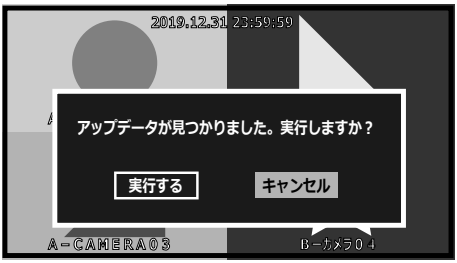
USB が認識されると画面にメッセージが表示されます。

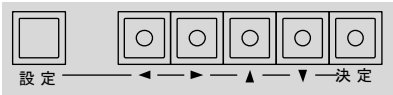
アップデータが見つかりました。実行しますか？ (右図)

◀,▶キーで 実行する を選択して決定キーを押します。

※白枠表示(右図)が選択されている状態です。

注意 ●USB を認識しない場合は USB メモリを抜き、再度挿入してください。



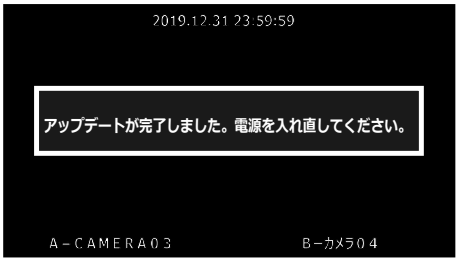


アップデートを実行すると画面にメッセージが表示されます。

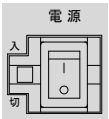
アップデート中です。

↓ (メッセージが変わります。)

アップデートが完了しました。電源を入れ直してください。 (右図)



③電源を切って USB メモリを取り外します。



ICV-400 の電源を切ります。

USB メモリを取り外します。

再び ICV-400 の電源を入れます。

ここで確認

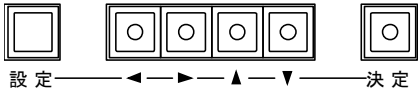
アップデートされたことを確認するときは、メニューのタブ(大項目)“初期化”の“ファームウェア”でバージョン番号を確認してください。

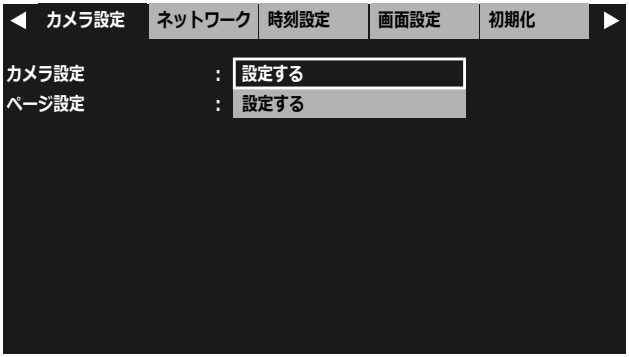
(35 ページ **4. ファームウェア** 参照)

メニュー設定

■メニュー表示

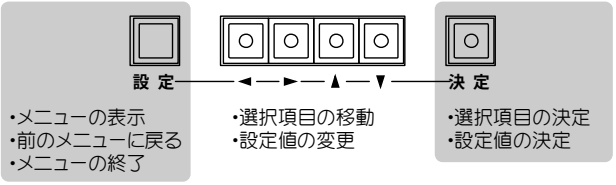
設定キーを押すと、メニューが表示されます。
メニューを終了させるときは、終了するまで設定キーを数回押します。





■メニューの基本操作

メニューに共通の基本的な操作方法を説明します。
より詳細な操作方法は次ページ以降の各項目で説明します。



●タブ(大項目)の移動

タブの左右に◀および▶が表示されているときは◀,▶キーで選択タブを移動できます。

設定値の設定中は、タブの移動ができません。設定キーで操作をキャンセルしてタブの最初の項目に戻るとタブの移動が可能になります。

●項目の選択

▲,▼,◀,▶キーで選択項目を移動し、決定キーを押します。

●設定値の変更

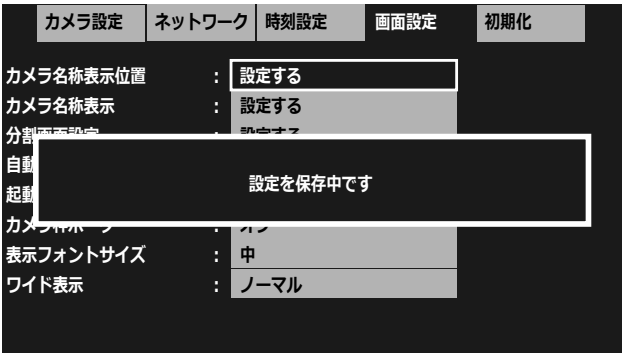
▲,▼,◀,▶キーで設定値を変更し、決定キーを押します。

●前のメニューに戻る

設定キーを押すと戻ります。

●メニューの終了

設定キーを数回押すと“設定を保存中です”が表示されて終了します。

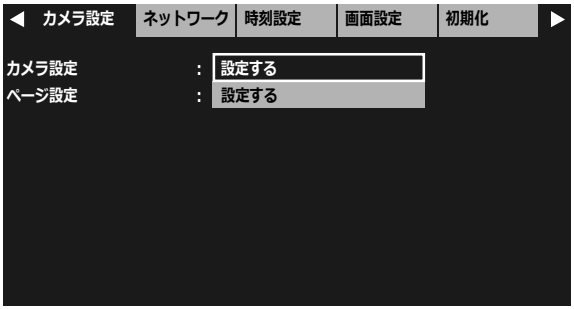


注意 ●メニューを操作したときはかならず設定キーで終了(設定を保存)してください。
メニュー表示中に電源を切ったときは設定が保存されません。

タブ　:カメラ設定

カメラ設定またはページ設定を選択します。

項 目	内 容
カメラ設定 (次項より参照)	接続されているカメラNo.01～16の情報を個々に設定します。
ページ設定 (19 ページ参照)	ページ1～4のチャンネル1～4にカメラNo.01～16を割り当てます。



■カメラ設定

接続されているカメラの情報を設定します。

設定したいカメラ No.01～16 を選択します。
▲,▼キーで１項目ずつ移動し、
◀,▶キーで９項目ずつ移動します。
決定キーを押すと次のメニューに進みます。

1. IPアドレス

選択したカメラのIPアドレスを設定します。
項目を選択して決定キーを押すと左端より設定可能になります。

◀,▶キーでアドレスを移動し、▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すとIPアドレスが決定します。

※工場出荷時設定　192.168.1.100

2. ユーザー名/パスワード

選択したカメラのユーザー名とパスワードを入力します。

項目を選択して決定キーを押し､次の入力画面で変更してください。

●ユーザー名の入力

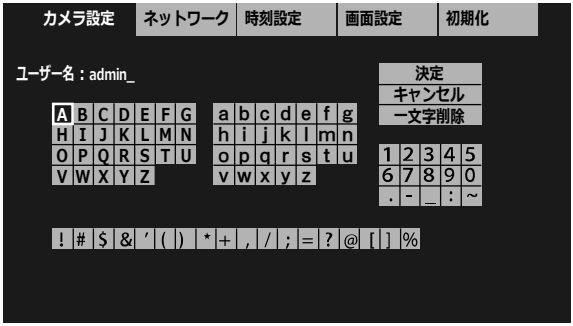
画面上部の“ユーザー名：”に左から順に 36 文字まで入力されます。
▲,▼,◀,▶キーで英数字,記号より選択して入力します。(この時点ではユーザー名が決定されていません。)

決定 を選択して決定キーを押すとユーザー名が決定して前のメニューに戻ります。

キャンセル を選択して決定キーを押すと前のメニューに戻ります。“ユーザー名：”に入力した内容もキャンセルされます。設定キーを押したときも同様にキャンセルされて前のメニューに戻ります。

一文字削除 を選択して決定キーを押すと“ユーザー名：”の入力文字が右から順に削除されます。

※工場出荷時設定　admin



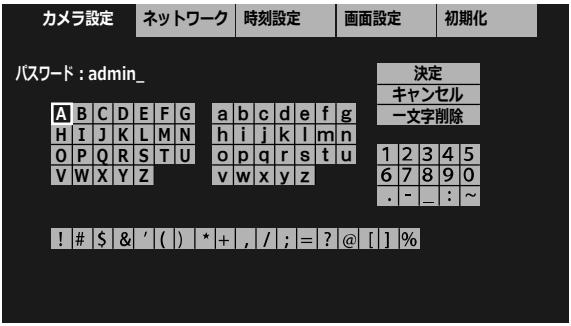
ユーザー名の入力画面

●パスワードの入力

画面上部の “パスワード：”に左から順に 36 文字まで入力されます。

入力の操作方法はユーザー名と同です。

※工場出荷時設定　admin



パスワードの入力画面

3. 通信方式

選択したカメラの通信方式を設定します。

▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すと通信方式が決定します。

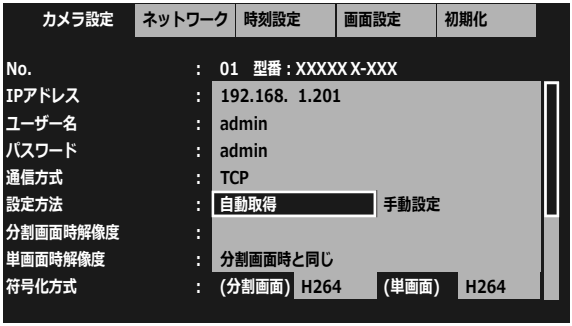
下表を参考にご使用のネットワーク環境に最適な通信方式を選択してください。

通信方式	動 作	注 意
UDP	UDP 通信	
TCP	TCP 通信	
マルチキャスト (RTSP 接続)	マルチキャスト通信 発信元と RTSP 接続する場合は、次項の **4. 設定方法** で“手動設定”を選択して RTSP アドレスを入力します。 次項の **4. 設定方法** で“自動取得”も可能です。	H.265 カメラの設定時は選択しないでください。
マルチキャスト (UDP 接続)	マルチキャスト通信時にカメラへの RTSP 接続,切断をおこなわず、マルチキャストグループへの参加,離脱のみをおこないます。 次項の **4. 設定方法** で“手動設定”を選択して UDP アドレスとポート番号を入力します。 次項の **4. 設定方法** で“自動取得”も可能です。	カメラのマルチキャスト常時配信機能(autostart)を有効にする必要があります。

※工場出荷時設定　TCP

4. 設定方法

選択したカメラの通信を選択します。
◀,▶キーで自動取得/手動設定を選択し、
決定キーで決定します。



●自動取得

IP カメラから解像度およびプロファイル名を取得します。
“設定を取得しました”が表示されると成功です。
カメラの型番が表示され、次項の“分割画面解像度”に解像度が表示されます。
次項の **5. 解像度**をご参照ください。

> **注意** ●H.265 カメラは、一部のカメラのみ自動取得が可能です。
> ●H.264 カメラは、ONVIF 対応のみ自動取得が可能です。
> ●以下の H.264 プロファイルには対応していません。
> ・ベースライン プロファイル
> ●カメラと ICV-400 の設定時間の誤差は 1 分以内になるようにしてください。
> (21 ページ **1.時刻設定** 参照)
> ●自動取得後に“IP アドレス”“ユーザー名”“パスワード”“通信方式”を変更して
> 前のメニューに戻る操作をすると、メッセージ“再度、自動取得してください”が表示されます。
> 決定キーでメッセージを消すことができます。
> ●“設定の取得に失敗しました”が表示されたときは、次のことを確認してください。
> ・ケーブルが外れていませんか？
> ・カメラは起動していますか？
> ・“IP アドレス”“ユーザー名”“パスワード”は正しく設定されていますか？
> ・カメラと ICV-400 の設定時間の誤差が 1 分を超えていませんか？

●手動設定

前項の **3. 通信方式**で“マルチキャスト(RTSP 接続)”および“マルチキャスト(UDP 接続)”を選択したときに、アドレスを手入力するときは手動設定を選択してください。
また、ONVIF 非対応の映像の場合も、発信元で設定されたアドレスを指定して解像度を読み込みます。
手動設定を選択して決定キーを押すと、下の 2 項目が“分割画面時 URL”“単画面時 URL”に変わります。
14 ページの **6. 発信元 URL** をご参照ください。

5. 解像度

前項の **4.設定方法**で“自動取得”が選択されたときの設定項目です。

(1) 分割画面時解像度

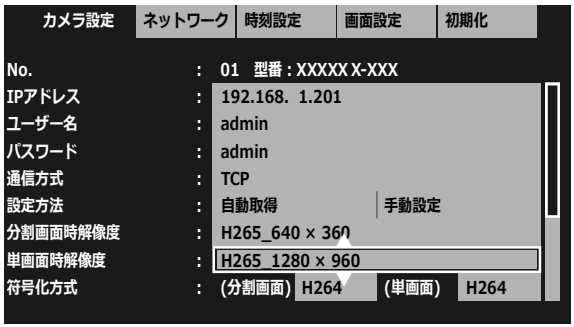
分割画面での表示に適した解像度が初期値として設定されます。
IP カメラ側で別の解像度が設定されていればリストに表示されますので選択することが可能です。
ただし、初期値より大きい解像度を選択するとコマ落ち等の現象が現れます。

カメラ アスペクト比	値
16:9	320×180 640×360 1280×720 1920×1080
4:3	320×240 640×480 704×480 720×480 800×600 1280×960 1600×1200

※1. 工場出荷時設定　設定なし
※2. 解像度およびプロファイル名を表示します。表示はカメラにより若干異なります。
H.265 の場合の表示例：　H265_640×360
H.264(ONVIF)の場合の表示例：H264_640×360

(2) 単画面時解像度

単画面時の解像度を設定します。



カメラ アスペクト比	値
16:9	分割画面時と同じ 320×180 640×360 1280×720 1920×1080
4:3	分割画面時と同じ 320×240 640×480 704×480 720×480 800×600 1280×960 1600×1200

※1. 工場出荷時設定　分割画面時と同じ
※2. 解像度およびプロファイル名を表示します。表示はカメラにより若干異なります。
H.265 の場合の表示例：　H265_1280×960
H.264(ONVIF)の場合の表示例：H264_1280×960

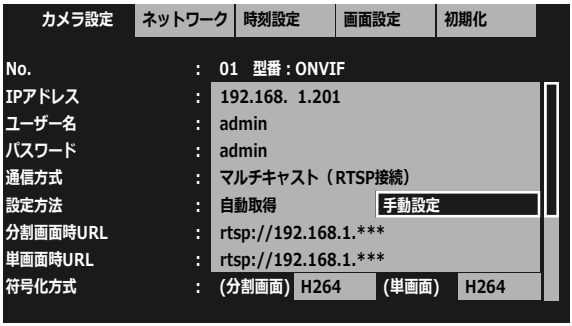
6. 発信元 URL

12 ページの **4.設定方法**で“手動設定”が選択されたときの設定項目です。

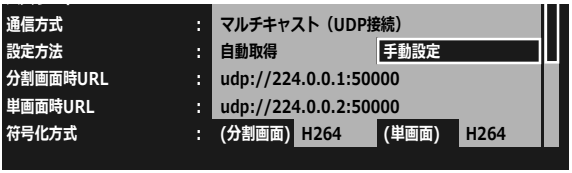
（1）分割画面時 URL

映像発信元で設定された分割画面時 URL を入力します。
※工場出荷時設定
rtsp://192.168.1.100

3. 通信方式で
“TCP”
“UDP”
“マルチキャスト(RTSP 接続)”
を選択したときはカメラの rtsp アドレスを入力してください。(右図)



3. 通信方式で
“マルチキャスト(UDP 接続)”
を選択したときはカメラのマルチキャストアドレスとポート番号を右図の形式で入力してください。



画面上部の“アドレス：”に左から順に 127 文字まで入力できます。
▲,▼,◀,▶キーで英数字,記号より選択して入力します。(この時点では URL が決定されていません。)

決定 を選択して決定キーを押すと URL が決定して前のメニューに戻ります。

キャンセル を選択して決定キーを押すと前のメニューに戻ります。“アドレス：”に入力した内容もキャンセルされます。設定キーを押したときも同様にキャンセルされて前のメニューに戻ります。

一文字削除 を選択して決定キーを押すと“アドレス：”の入力文字が右から順に削除されます。

（2）単画面時 URL

映像発信元で設定された単画面時 URL を入力します。
※工場出荷時設定
rtsp://192.168.1.100

入力方法は前項の **（1）分割画面時 URL** と同じです。

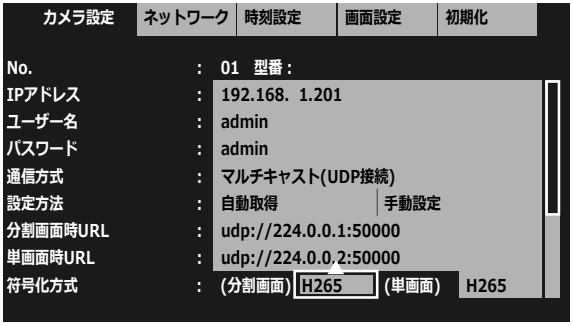
分割時と同じ を選択して決定キーを押すと前項の分割画面時 URL で設定したアドレスが入力されます。

注意　●以下の H.264 プロファイルには対応していません。
・ベースライン プロファイル

7. 符号化方式

12 ページの **4.設定方法**で“手動設定”が選択されたときのみ設定が可能な項目です。選択したカメラの H.264/H.265 を設定します。

※工場出荷時設定
分割画面,単画面とも H.264



8. 表示名称

選択したカメラの名称(タイトル)を設定します。

> **注意**　●各カメラに 20 文字までの表示名称を設定できます。
> ●表示フォントサイズ“大”のときは約 17 文字までの表示になります。
> (32 ページ
> **7. 表示フォントサイズ** 参照)

※工場出荷時設定
　カメラ 1～カメラ 16

●メニューより入力する

カタカナ,英数字,記号の一覧から選択して入力します。

画面上部の“表示名称：”に左から順に 20 文字まで入力できます。
▲,▼,◀,▶キーでカタカナ,英数字,記号の一覧から選択して入力します。(この時点では名称が決定されていません。)

決定 を選択して決定キーを押すと表示名称が決定して前のメニューに戻ります。

キャンセル を選択して決定キーを押すと前のメニューに戻ります。“表示名称：”に入力した内容もキャンセルされます。設定キーを押したときも同様にキャンセルされて前のメニューに戻ります。

カメラから取得を選択して決定キーを押すとカメラに設定された名称が入力されます。

> **注意**　●カメラの設定またはメーカーによっては次のメッセージが表示されることがあります。
> “カメラ側の名称が未設定です。”
> “対応していません。”
> この場合は、一覧より入力してください。
> ●メッセージ“取得に失敗しました。”が表示されたときはカメラと接続していません。
> 次のことを確認してカメラと接続してから表示名称を設定してください。
> ・ケーブルが外れていませんか？
> ・カメラは起動していますか？
> ・“IP アドレス”“ユーザー名”“パスワード”は正しく設定されていますか？
> ・カメラと ICV-400 の設定時間の誤差が 1 分を超えていませんか？

一文字削除 を選択して決定キーを押すと“表示名称：”の入力文字が右から順に削除されます。

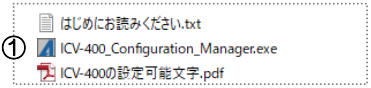
タブ　:カメラ設定

●専用アプリより入力する

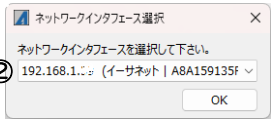
カタカナ,英数字,記号に加え**ひらがな,漢字など約 29,000 以上**の文字の中からパソコンで入力します。

アルテックス WEB サイト：https://www.n-artics.co.jp/download/　より ICV-400 専用アプリの ZIP ファイルをパソコンにダウンロードし、ZIP ファイルの中のファイルを解凍して保存します。

パソコンをカメラおよびICV-400と同じネットワーク内に接続します。



注意　●自動切換え(オートシーケンス)中およびメニュー表示中は専用アプリからの設定はおこなわないでください。



① “ICV-400_Configuration_Manager.exe”(専用アプリ)を起動します。
② ネットワークインターフェースを選択します。
③ “IP アドレス”に ICV-400 本体の IP アドレスを入力します。
④ “ICV-400 設定取得”をクリックして ICV-400 本体の設定を取得します。
　他の設定項目を上書きしないために、かならずおこなってください。
⑤　表示名称を入力したいカメラの“設定”をクリックするとカメラの設定の別ウィンドウが表示します。
⑥ “表示名称：”の枠内に全角 20 文字まで入力できます。
　(ICV-400 本体の設定なので、“カメラ設定取得”をする必要はありません。)
⑦ “設定一覧登録”をクリックします。設定しているカメラ番号の設定を ICV-400 に直接設定するには“直接適用”をクリックします。
⑧ 他のカメラの表示名称は“設定登録/移動”で 01～16 を切替え、⑥⑦を繰り返します。
⑨ “ICV-400 設定適用”をクリックして ICV-400 に設定します。

※専用アプリは表示名称の入力の他にも、本体メニューの設定および読み込み、ONVIF カメラの設定などが可能です。“はじめにお読みください.txt”の説明にしたがってご活用ください。

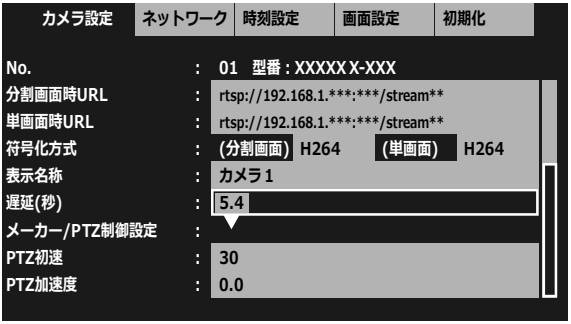
※専用アプリはバージョン アップする場合がありますので、バージョンをご確認いただき、常に最新の専用アプリをダウンロード,保存してください。

9. 遅延(秒)

選択したカメラの遅延時間を設定します。
0.0～10.0(秒)の範囲で設定できます。

> **注意** ●遅延時間を設定すると、配信装置によっては、静止画から遅延して動画となったり、黒画から遅延して動画となったりしますが、これは正常な動作です。

▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すと遅延時間が決定します。



下表を参考にご使用のネットワーク環境に最適な遅延時間を選択してください。

値(秒)	状態	備考
0.0	リアルタイム映像	映像配信のタイミングが一定していて、ゆらぎが少ないとき
0.1～10.0	遅延映像	映像配信のタイミングにゆらぎがあり、映像が一時停止する場合に現象が改善するまで遅延を大きくして調整します。 遅延が必要な要因は配信装置やネットワーク環境にありますので、この環境を見直すことで改善する場合があります。

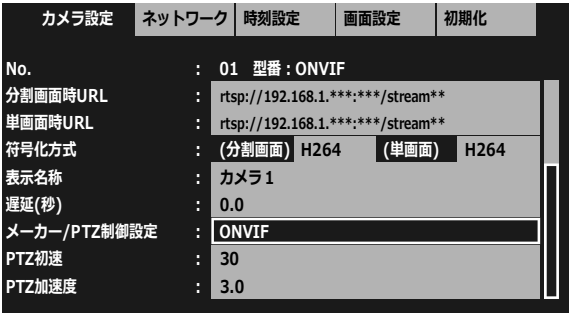
※工場出荷時設定　0.0

10. メーカー/PTZ 制御設定

12 ページの **4.設定方法**で“手動設定”が選択されたときに設定可能な項目です。

選択したカメラの PTZ 制御方式をメーカー名または ONVIF から選択してください。

※工場出荷時設定　ONVIF



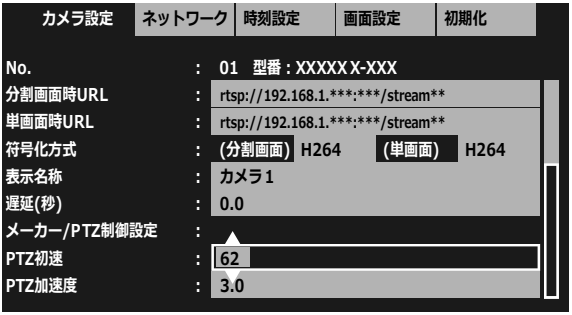
> **注意** ●設定方法が自動取得のときはこの項目は設定できません。(12 ページ **4.設定方法** 参照)
> ●H.265 カメラは一部のカメラのみ PTZ 制御が可能です。
> 表示されないメーカー名は、PTZ 制御は非対応です。
> ●ICV-400 を経由したカメラの PTZ 制御は、外部コマンドまたは専用リモートコントローラー(別売品)にておこないます。(4 ページ **■システム例** 参照)
> ●PTZ 制御は選択されたカメラが対象です。自動切換え時は PTZ 制御できません。

11. PTZ 初速

選択したカメラの PTZ 初速を設定します。
0～100 の範囲で設定できます。

▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すと PTZ 初速が決定します。

※工場出荷時設定　30

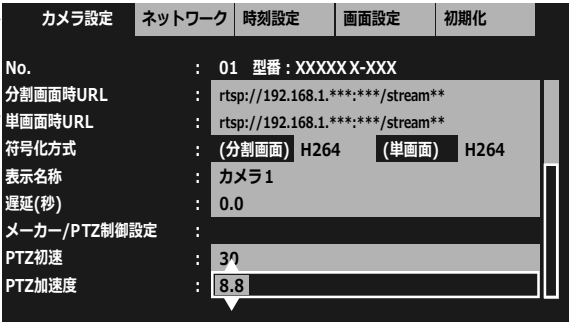


12. PTZ 加速度

選択したカメラの PTZ 加速度を設定します。
0.0～10.0 の範囲で設定できます。

▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すと PTZ 加速度が決定します。

※工場出荷時設定　3.0

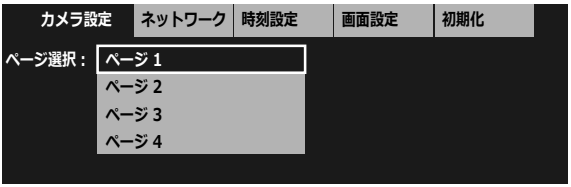


■ページ設定

4 種類の設定パターン(ページ)を作成します。
映像表示中のページ切換え方法は、5 ページ **■ページ切換え** をご参照ください。

※工場出荷時設定
　ページ 01：カメラ NO.01～04
　ページ 02：カメラ NO.05～08
　ページ 03：カメラ NO.09～12
　ページ 04：カメラ NO.13～16

①設定を変更したいページ 1～4 を選択します。



②CH 1～4 にカメラ No.01～16 を選択して設定します。

設定したいチャンネル CH 1～4 を選択します。

③カメラ No.01～16 を選択して決定キーを押すと前のメニューに戻ります。
選択するときは、▲,▼キーで 1 項目ずつ移動し、◀,▶キーで 9 項目ずつ移動します。

※設定を変更しないで前のメニューに戻るときは設定キーを押してください。

タブ　：ネットワーク

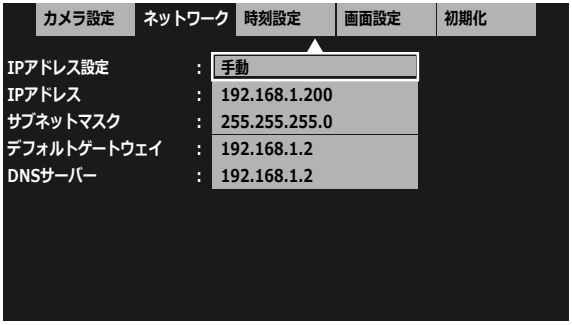
ICV-400 本体のカメラ用ネットワークに関する設定をします。

1. IP アドレス設定

自動/手動を設定します。
IP アドレス設定を選択して決定キーを押します。
▲,▼キーで自動/手動を選択して決定キーを押すと決定します。

自動：自動で ICV-400 本体の各種アドレスを設定します。以下の 4 項目は選択不可となります。
手動：以下の 4 項目は選択できるようになり、手動で入力が必要になります。

※工場出荷時設定　手動

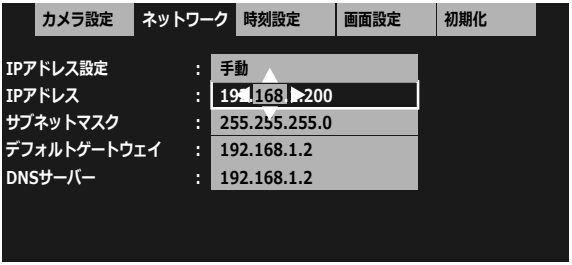


2. IP アドレス

ICV-400 本体のローカル(プライベート)IP アドレスを設定します。

決定キーを押すと左端より設定可能になります。
◀,▶キーでアドレスを移動し、▲,▼キーで値を設定します。
決定キーを押すとIPアドレスが決定します。

※工場出荷時設定　192.168.1.200



3. サブネットマスク

サブネットマスクを設定します。
ほとんどの場合、工場出荷時のクラスＣのままご使用いただけます。

操作方法は、**2. IP アドレス**と同じです。

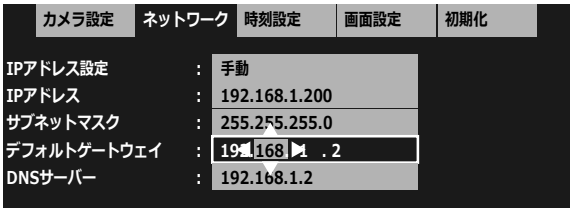
※工場出荷時設定　255.255.255.0

4. デフォルトゲートウェイ

属するLAN のデフォルトゲートウェイ アドレスを設定します。

操作方法は、**2. IP アドレス**と同じです。

※工場出荷時設定　192.168.1.2

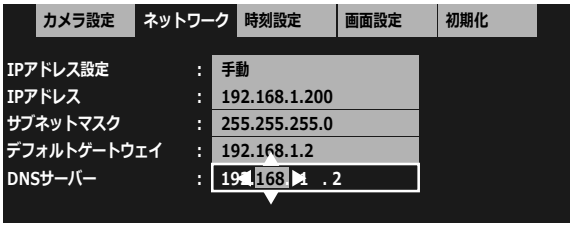


5. DNS サーバー

DNS サーバー アドレスを設定します。

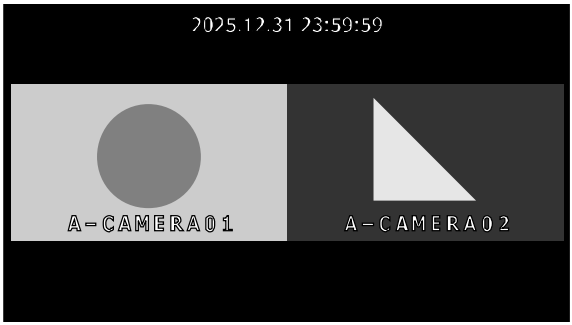
操作方法は、**2. IP アドレス**と同じです。

※工場出荷時設定　192.168.1.2



タブ ：時刻設定

ICV-400 の日付･時刻を設定します。
日付･時刻の表示位置は画面中央上部で固定です。



> **注意** ●カメラと ICV-400 の設定時間の誤差が 1 分以内になるように設定してください。
> 誤差が 1 分を超えるとカメラの設定を自動取得できないことがあります。

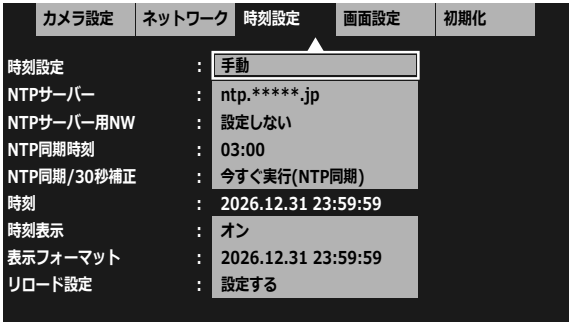
1. 時刻設定

自動/手動を設定します。

▲,▼キーで自動/手動を選択して決定キーを押すと決定します。

値	動 作
自動	本体起動時および設定時刻に NTP サーバーと同期して時刻を取り込みます。 NTP 関連の項目が有効になると“時刻”の項目は選択不可
手動	“時刻”の項目に手動で日付･時刻を入力します。 NTP 関連の項目は無効になります。

※工場出荷時設定　自動

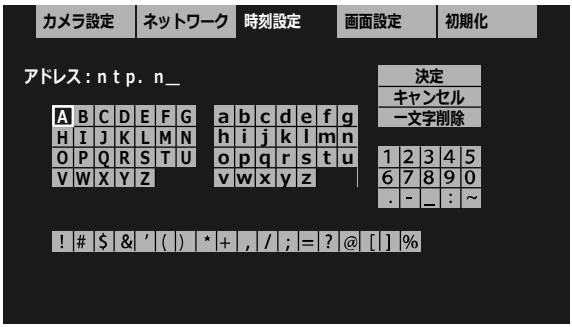


> **注意** ●NTP 自動同期した後 10 分以内は、自動同期はおこないません。

2. NTP サーバー

時刻設定で自動を選択したとき、NTP サーバーのアドレスを設定します。
※工場出荷時設定　ntp.nict.jp

> **注意** ●時刻設定が“手動”のときはこの項目は選択できません。
> ●次ページ
> **3. NTP サーバー用 NW** に“設定しない”が選択されているとき、このアドレスが有効になります。



画面上部の“アドレス：”に左から順に 127 文字まで入力できます。
▲,▼,◀,▶キーで英数字,記号より選択して入力します。(この時点では名称が決定されていません。)

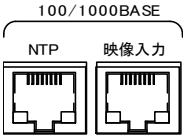
決定 を選択して決定キーを押すとアドレスが決定します。

キャンセル を選択して決定キーを押すと前のメニューに戻ります。“アドレス：”に入力した内容もキャンセルされます。設定キーを押したときも同様にキャンセルされて前のメニューに戻ります。

一文字削除 を選択して決定キーを押すと“アドレス：”の入力文字が右から順に削除されます。

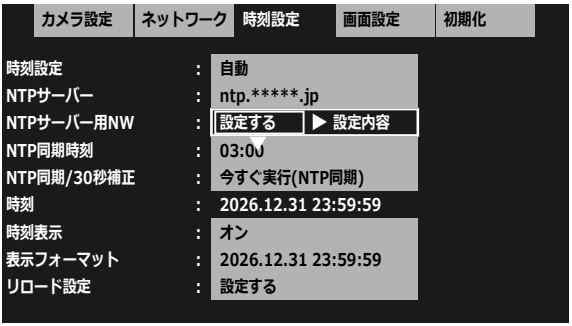
3. NTP サーバー用 NW

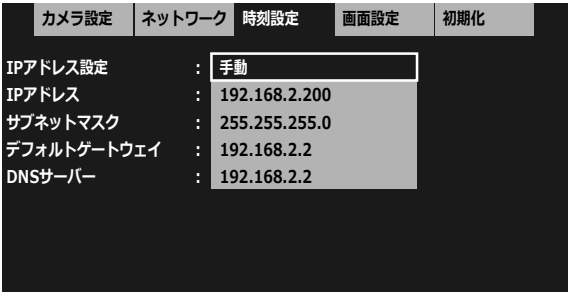
時刻設定で自動を選択したときの項目です。NTP サーバーと同期するコネクターを選択します。



値	表 示
設定しない	“映像入力”コネクターでNTPサーバーに同期します。 前ページ **2. NTP サーバー**でアドレスを設定します。
設定する	“NTP” コネクターを同期専用としてアドレスを設定します。 ▶キーで“設定内容”を選択するとNTPサーバー用ネットワークでのローカル IP アドレス設定メニューになります。

※工場出荷時設定　設定しない



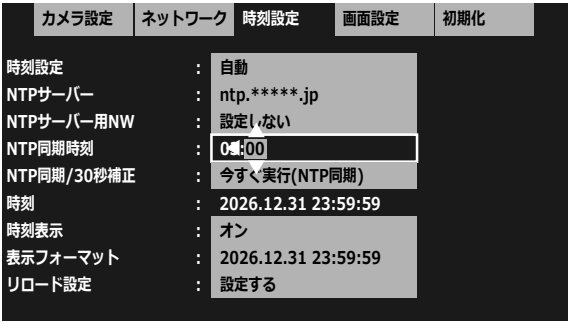


4. NTP 同期時刻

時刻設定で自動を選択したときの項目です。
自動同期時刻を設定します。
※工場出荷時設定　03:00

> **注意**　●自動同期した後 10 分以内は、自動同期はおこないません。

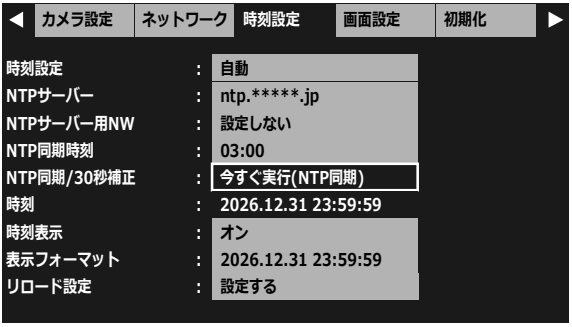
決定キーを押すと左端より設定可能になります。
◀,▶キーで時,分を移動し、▲,▼キーで値を設定します。
決定キーを押すと時刻が決定します。



5. NTP 同期

時刻設定で自動を選択したときの項目です。この項目で決定キーを押すとNTP サーバーとの同期を実行します。

> **注意**　●時刻設定が“手動”のときはこの項目は“30 秒補正”になります。
> (次項 **6. 30 秒補正** 参照)



タブ ：時刻設定

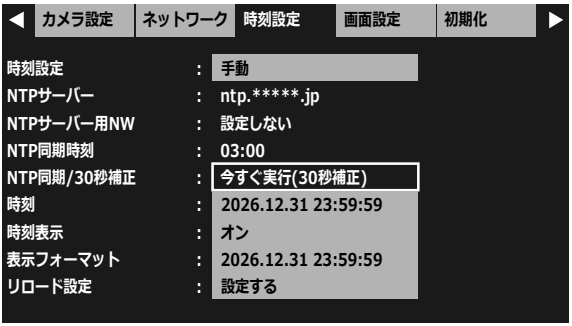
6. 30 秒補正

時刻設定で手動を選択したとき、時刻の 30 秒補正をおこないます。
この項目で決定キーを押すと時刻の 30 秒補正を実行します。

> **注意** ●時刻設定が“自動”のときはこの項目は“NTP 同期”になります。
> (前項 **5.NTP 同期** 参照)

下表を参考に時刻の秒の値を見ながら実行してください。

決定キーを押すときの秒の値	補正される時間
00～29(秒)	現在の分の 00(秒)
30～59(秒)	1 分進んで 00(秒)

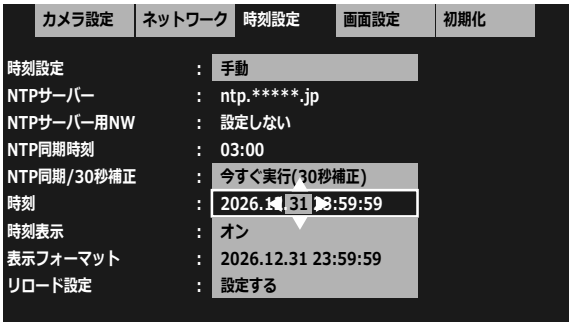


7. 時刻

時刻設定で手動を選択したとき、日付･時刻を入力します。

> **注意** ●時刻設定が“自動”のときはこの項目は選択できません。

決定キーを押すと左端より設定可能になります。
◀,▶キーで年,月,日,時,分,秒を移動し、▲,▼キーで値を設定します。
決定キーを押すと日付･時刻が決定します。

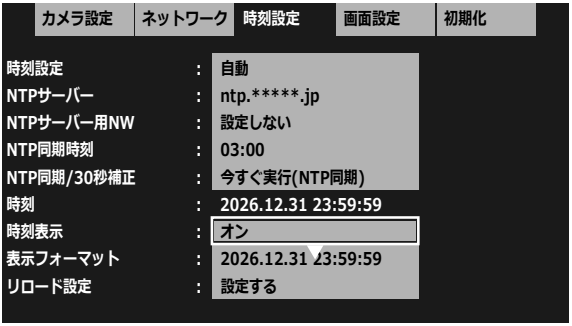


8. 時刻表示

画面に日付･時刻を表示/非表示します。
▲,▼キーでオン/オフを選択して決定キーを押して決定します。

値	表 示
オン	日付･時刻を表示
オフ	日付･時刻を非表示

※工場出荷時設定　オン



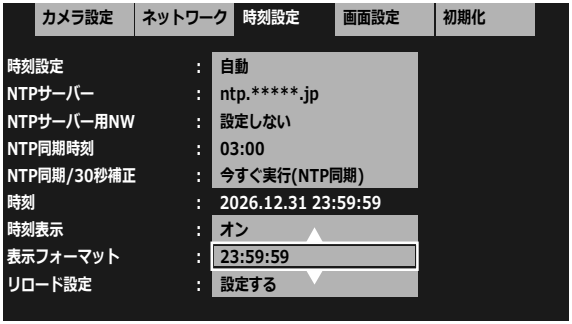
タブ ：時刻設定

9. 表示フォーマット

日付･時刻の表示フォーマットを 8 種類から選択します。
▲,▼キーでフォーマットを選択して決定キーを押して決定します。

表示例
２０２６．１２．３１　２３：５９：５９
２０２６．１２．３１　２３：５９
２０２６．１２．３１
１２．３１　２３：５９：５９
１２．３１　２３：５９
１２．３１
２３：５９：５９
２３：５９

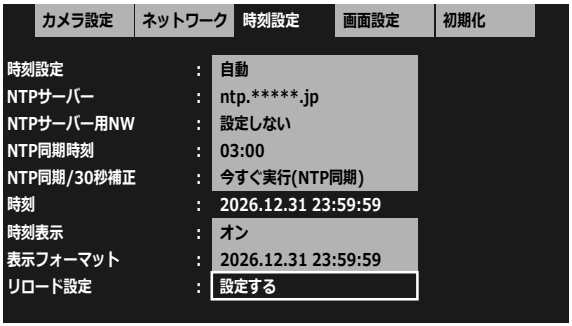
※工場出荷時設定　西暦年.月.日　時:分:秒



10. リロード設定

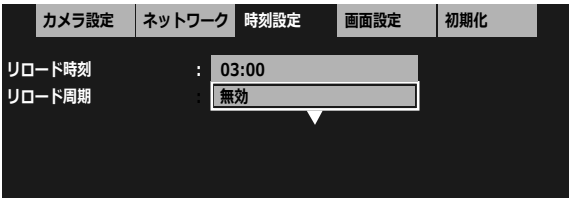
指定した周期に自動で本体に映像データを読み込み直します。読み込み直しが実行されたときは 0.3 秒程度映像が消えます。

※週に 1 回おこなうことが推奨されます。
動作を安定させるため、必要に応じて設定してください。



(1) リロード時刻

“リロード周期”で“無効”以外の設定をしたときの自動リロード時刻を設定します。
00:00～23:59 の囲で設定できます。
▲,▼キーで値を変更します。
決定キーを押すと時刻が決定します。
※工場出荷時設定　03:00



(2) リロード周期

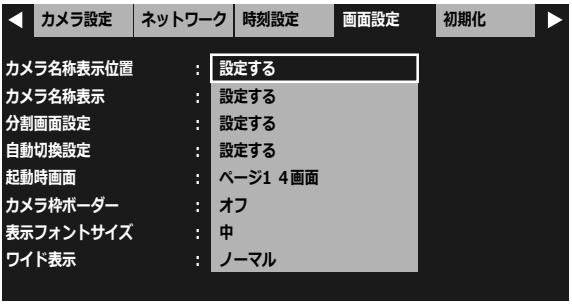
自動リロードの周期を設定します。
▲,▼キーで周期を選択して決定キーを押して決定します。

値	動 作
無効	自動リロードしない
毎日	毎日、設定時刻にリロードする
毎週月曜日	毎週月曜日に、　〃
毎週火曜日	毎週火曜日に、　〃
毎週水曜日	毎週水曜日に、　〃
毎週木曜日	毎週木曜日に、　〃
毎週金曜日	毎週金曜日に、　〃
毎週土曜日	毎週土曜日に、　〃
毎週日曜日	毎週日曜日に、　〃
月初	毎月初に、　〃
月末	毎月末に、　〃

※工場出荷時設定　無効

タブ ：画面設定

画面を設定します。



1. カメラ名称表示位置

カメラごとにカメラ名称表示位置を設定します。

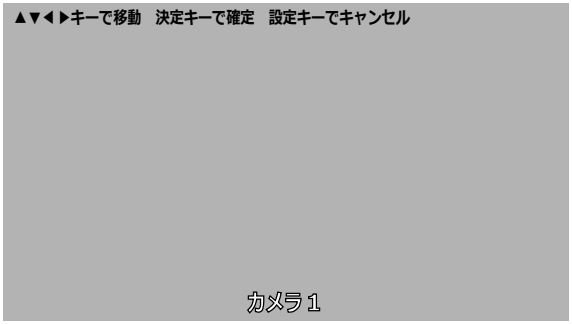
> **注意** ●かならずカメラ名称を入力してから、この設定をおこなってください。
> （16 ページ **8. 表示名称** 参照）
> ●カメラ名称の表示位置が日付･時刻および ALARM,LOCK 等のメッセージ表示位置と重なった場合は、日付･時刻およびメッセージの表示が優先されます。

※工場出荷時設定
（全カメラ）画面中央下部

①カメラを選択します。
▲,▼キーで 1 項目ずつ移動し、
◀,▶キーで 9 項目ずつ移動します。

②▲,▼,◀,▶キーでカメラ名称を移動して、決定キー押すと、表示位置が決定して前の項目に戻ります。
決定キーを押さないうちは表示位置が決定しません。

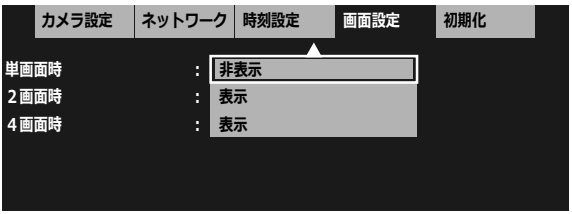
設定キーを押すと移動の操作がキャンセルとなり前の項目に戻ります。



2. カメラ名称表示

単画面/2 分割/4 分割画面ごとにカメラ名称の表示/非表示を設定します。

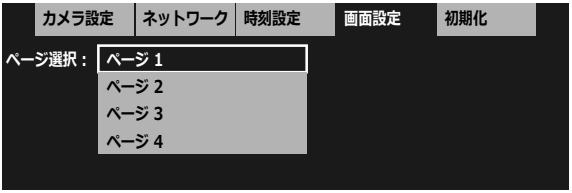
※工場出荷時設定 （全画面）表示



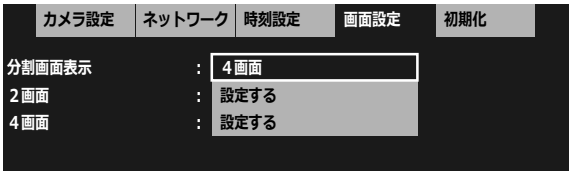
3. 分割画面設定

ページごとに分割画面の分割数とチャンネルを配置します。

①分割画面を変更したいページを選択します。



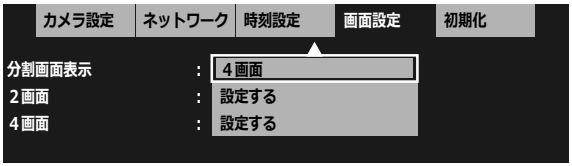
②設定したい項目を選択します。



(1) 分割画面表示

２画面(２分割)/４画面(４分割)を選択します。

※工場出荷時設定　(全ページ)　４画面

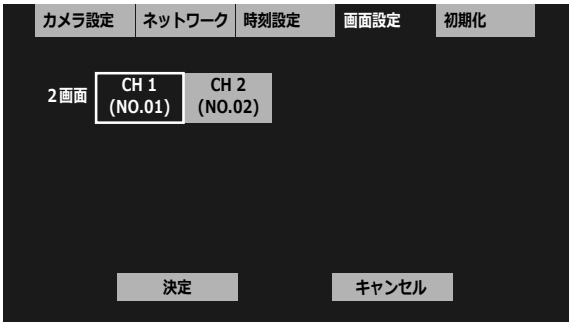


(2) 2 画面

注意　●同一画面内に同じチャンネルを複数配置することはできません。

２分割時の各位置に表示するチャンネルを選択します。

◀,▶キーで位置を選択すると
次ページの(**共通選択項目**)の画面になります。
チャンネルを配置したら
▲,▼,◀,▶キーで 決定 を選択すると配置が決定します。



※工場出荷時設定

ページ	カメラ No.
1	No.01　No.02
2	No.05　No.06
3	No.09　No.10
4	No.13　No.14

(3) 4 画面

注意　●同一画面内に同じチャンネルを複数配置することはできません。

4 分割時の各位置に表示するチャンネルを選択します。

▲,▼,◀,▶キーで位置を選択すると
このページの**(共通選択項目)**の画面になります。
チャンネルを配置したら
▲,▼,◀,▶キーで 決定 を選択すると配置が決定します。

※工場出荷時設定

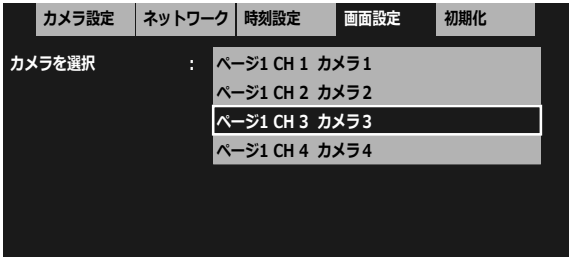
ページ	カメラ No.
1	No.01　No.02 No.03　No.04
2	No.05　No.06 No.07　No.08
3	No.09　No.10 No.11　No.12
4	No.13　No.14 No.15　No.16

(共通選択項目)

※2 画面/4 画面の共通カメラ選択画面です。

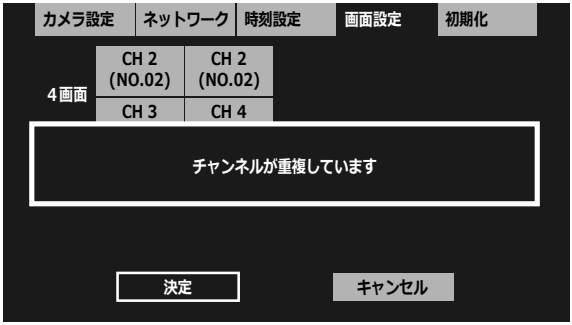
▲,▼キーでチャンネルを選択して決定キーを押すと前の画面に戻ります。(この時点では配置が決定されていません。)

前の画面で▲,▼,◀,▶キーで
決定 を選択すると配置が決定します。



同一画面内に同じチャンネルを重複して配置することはできません。
重複があると 決定 を選択したときに、“チャンネルが重複しています”のメッセージが表示されます。

重複のないように再度配置してください。



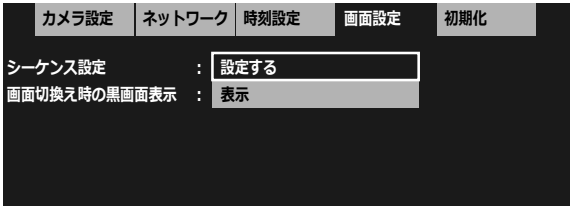
4. 自動切換設定

自動切換え(オートシーケンス)の設定をします。

自 動

(1) シーケンス設定

“設定する”を選択すると、各項目の画面、表示時間の設定および項目の追加,削除ができるメニューに入ります。



※工場出荷時は５項目が下表のとおり設定されています。

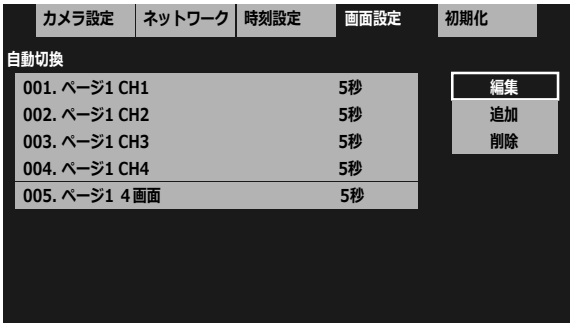
項目 NO.	表 示
001	ページ１　CH1　　５秒
002	ページ１　CH2　　５秒
003	ページ１　CH3　　５秒
004	ページ１　CH4　　５秒
005	ページ１　４画面　５秒

注意　●カメラおよび接続環境によって、工場出荷時に設定された秒数内に映像が表示されない場合があります。単画面,分割画面などの固定表示は問題なくても自動切換えでは表示されない場合は表示時間(秒)を変更してください。**(1-1)編集** をご参照ください。

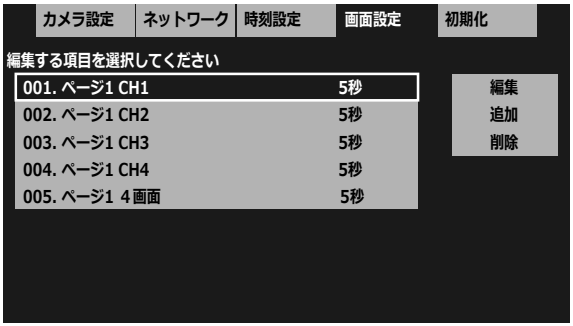
(1-1) 編集

各項目の表示時間,ページ,画面を編集します。

①［編集］を選択します。



②編集したい項目を選択します。
▲,▼キーで１項目ずつ移動し、
◀,▶キーで９項目ずつ移動します。
決定キーで表示時間の編集③に変わります。



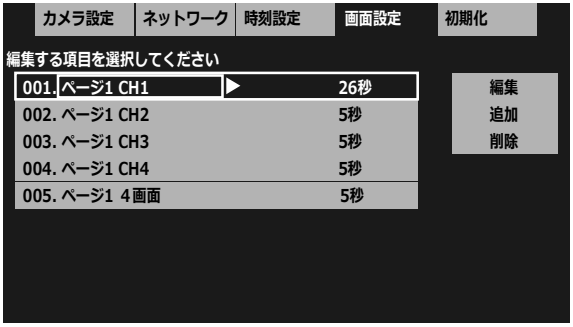
タブ ：画面設定

③▲,▼キーで表示時間を選択します。
5 秒～99 秒の範囲で選択できます。
“スキップ”を選択するとその項目は自動切換え時に表示されません。
決定キーを押すとページと画面はそのままで項目の選択メニュー②に戻ります。

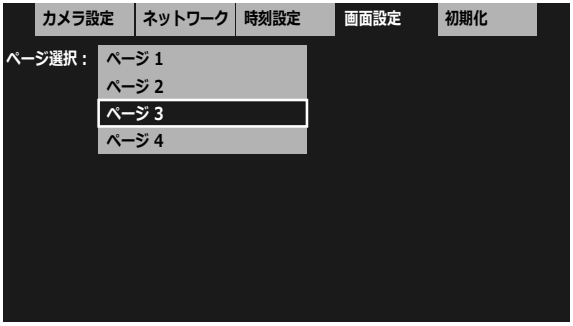
◀キーを押すとページと画面の編集④に移動します。
設定キーで②に戻ります。

④決定キーを押すとページの選択メニュー⑤に変わります。

◀,▶キーで③, ④を移動します。
設定キーで②に戻ります。



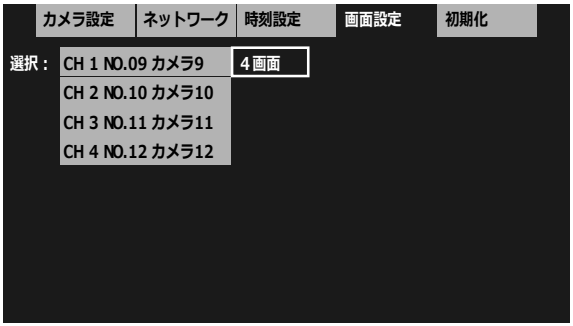
⑤ページを選択します。
決定キーを押すと画面の選択メニュー⑥に変わります。
設定キーで④に戻ります。



⑥画面を選択します。
決定キーを押すとページと画面の編集④に戻ります。
設定キーを押すとページの選択メニュー⑤に戻ります。

※②～⑥を繰り返して各項目を編集します。

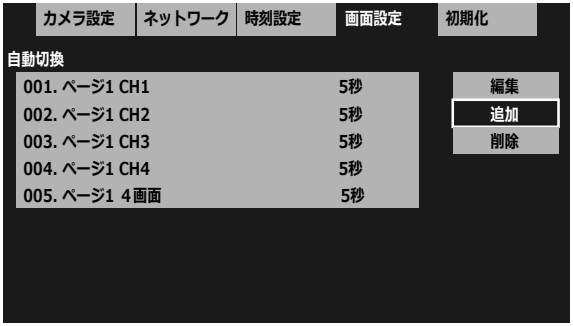
※設定を変更しないで前のメニューに戻るときは設定キーを押してください。



（1-2）追加

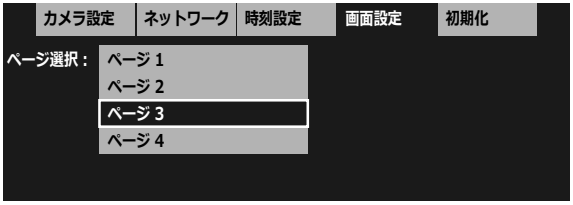
項目を追加します。
最大 20 項目まで追加できます。

① 追加 を選択します。

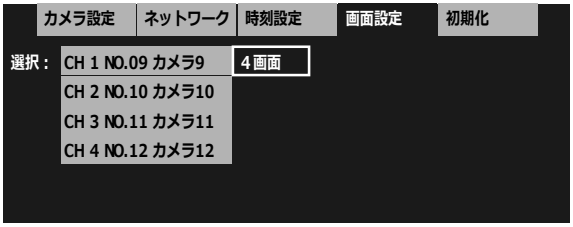


②追加したい位置を選択します。
▲,▼キーで 1 項目ずつ移動し、
◀,▶キーで 9 項目ずつ移動します。
決定キーでページの選択メニュー③に変わります。
設定キーで①に戻ります。

③追加する項目のページを選択します。
決定キーを押すと画面の選択メニュー④に変わります。
設定キーで②に戻ります。



④追加する項目のページの画面を選択します。
決定キーを押すと表示時間の編集⑤に変わります。
設定キーで③に戻ります。



⑤▲,▼キーで追加する項目の表示時間を選択します。

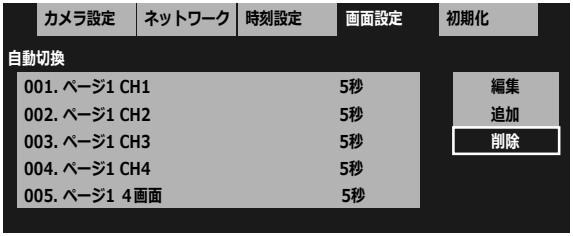
5 秒～99 秒の範囲で選択できます。
スキップを選択するとその画面は自動切換え時に表示されません。

※設定を変更しないで前のメニューに戻るときは設定キーを押してください。

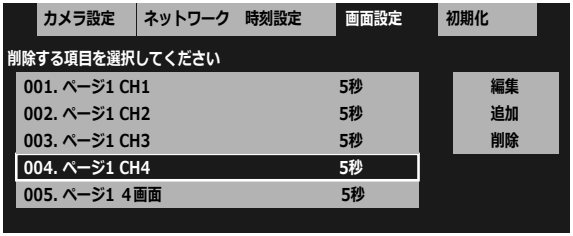
(1-3) 削除

項目を削除します。

①［削除］を選択します。



②削除したい項目を選択します。
▲,▼キーで１項目ずつ移動し、
◀,▶キーで９項目ずつ移動します。
決定キーで項目を削除します。
設定キーで①に戻ります。

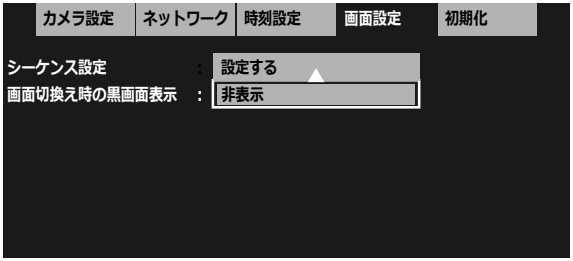


(2) 画面切換え時の黒画面表示

画面切換え時に黒画面の表示/非表示を選択します。カメラおよび接続環境によって選択してください

値	動 作
表示	映像が表示されるまで黒画面を表示します。
非表示	映像が表示されるまで前の映像の静止画を表示します。

※全ページ,全画面共通です。
※工場出荷時設定　表示



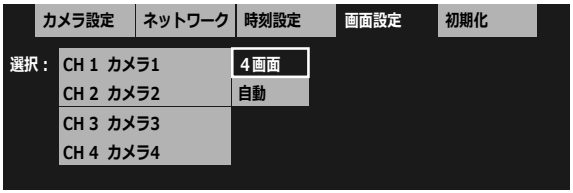
5. 起動時画面

本体起動時に表示する画面を設定します。

※工場出荷時設定　ページ１の４画面

①ページを選択します。
決定キーで画面の選択②に変わります。
設定キーで前のメニューに戻ります。

②各単画面/各分割画面/自動から選択します。
決定キーで決定します。
設定キーでページの選択①に戻ります。

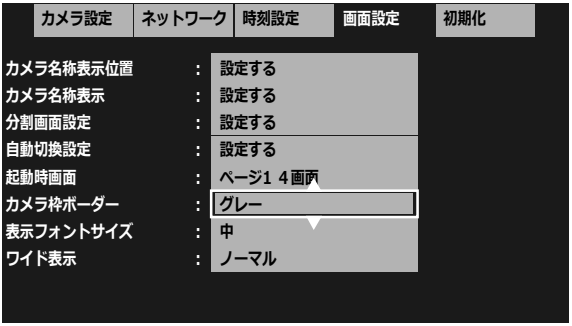


タブ ：画面設定

6. カメラ枠ボーダー

分割画面の各チャンネルの枠(ボーダーライン)をオフ/白/グレー/黒から選択します。

※全ページ,全画面共通です。
※工場出荷時設定　オフ

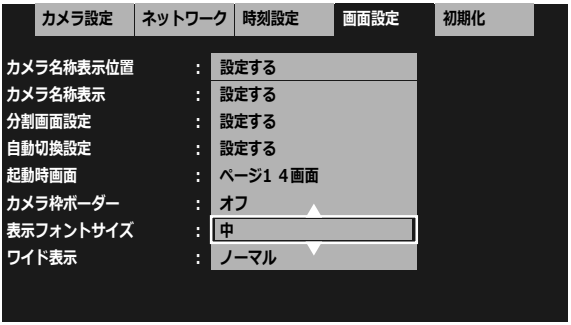


7. 表示フォントサイズ

カメラ名称のフォントサイズを小/中/大から選択します。

注意	●大を選択したときは、約 17 文字までの表示となります。(最長 20 文字設定)

※全ページ,全画面のカメラ名称に共通です。
※映像の大きさに合わせて文字の大きさは変動します。
※工場出荷時設定　中



フォントサイズ小 表示例

フォントサイズ中 表示例

フォントサイズ大 表示例

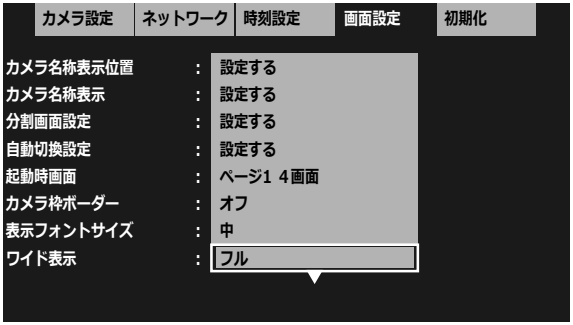
４分割画面例

※映像の大きさに合わせて文字の大きさは変動します。

タブ ：画面設定

8. ワイド表示

出力映像の表示を選択します。

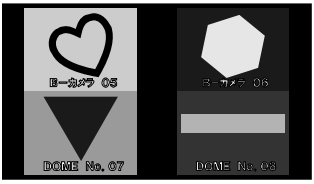


値	表 示
ノーマル	入力映像に準じた比率 映像以外は左右または上下に黒帯を表示
フル	画面いっぱいに引き伸ばして表示
フル(2 画面のみ中央表示)	画面いっぱいに引き伸ばして表示 2 分割画面のときは映像左右カット,中央部を画面いっぱいに表示

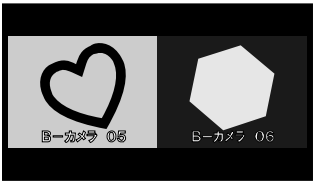
※全ページ,全画面共通です。
※工場出荷時設定　ノーマル

※入力映像 4:3 の場合の各画面表示例

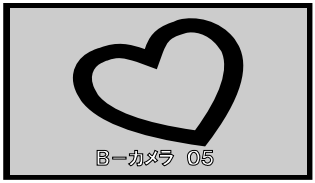
単画面4:3ノーマル例



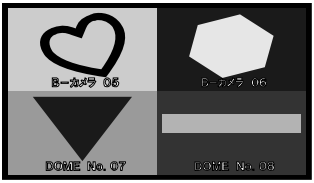
4分割4:3ノーマル例



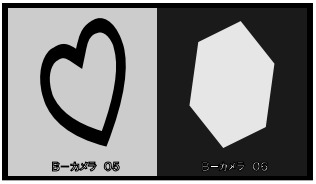
2分割4:3ノーマル例



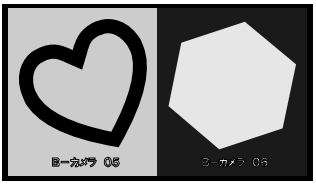
単画面4:3フル例



4分割4:3フル例



2分割フル例



2分割中央表示例

タブ　:初期化

設定値を初期状態に戻す設定をします。

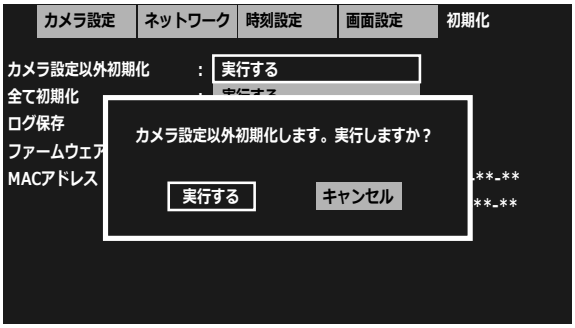
初期化の共通動作

- 初期化を実行すると、画面に“初期化中です”→“初期化が完了しました”の順にメッセージが表示されます。
- 初期化を実行したら、かならず本体の電源スイッチを切り、再度電源スイッチを入れてください。

1. カメラ設定以外初期化

タブ:カメラ設定の設定値以外を初期状態に戻します。
(9～19 ページ　**タブ:カメラ設定**　参照)

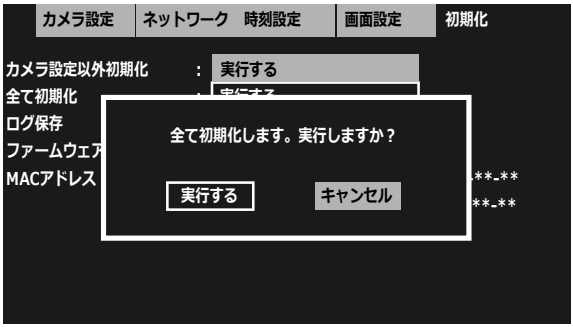
▲,▼キーで項目を選択して決定キーを押すと確認のメッセージが表示されます。◀,▶キーで 実行する または キャンセル を選択して決定キーを押します。
※白枠表示(右図)が選択されている状態です。



2. 全て初期化

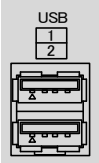
すべての設定値を初期状態に戻します。

▲,▼キーで項目を選択して決定キーを押すと確認のメッセージが表示されます。
◀,▶キーで 実行する または キャンセル を選択して決定キーを押します。
※白枠表示(右図)が選択されている状態です。

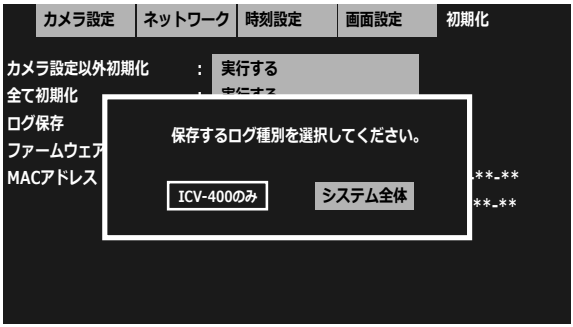


3. ログ保存

ログを保存するときは USB メモリ(ファイルシステム：FAT32)を用意してください。USB メモリを背面の USB コネクターに挿入します。
1 と 2 どちらでも使用できます。(右図)



種 別	動 作
ICV-400 のみ	ICV-400 のログのみ保存
システム全体	OS 全部のログを保存



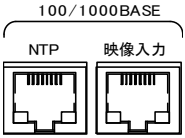
タブ ：初期化

4. ファームウェア

ファームウェアのバージョン番号はこの項目で確認することができます。常に最新のファームウェアにしておくことをお勧めします。
最新ファームウェアのバージョン確認,入手についてはアルテックスまでお問い合わせください。
(7 ページ **ファームウェアのアップデート方法** 参照)

5. MAC アドレス

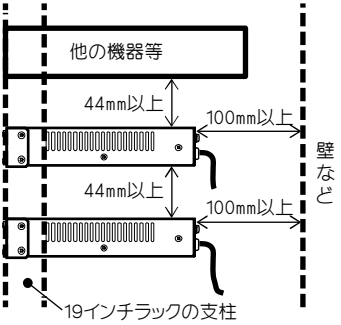
本機の MAC アドレス確認用です。
映像入力用 MAC アドレス
NTP サーバー用 MAC アドレス
をそれぞれ確認できます。
16 進数で表示され本体別に異なります。
設定はできません。



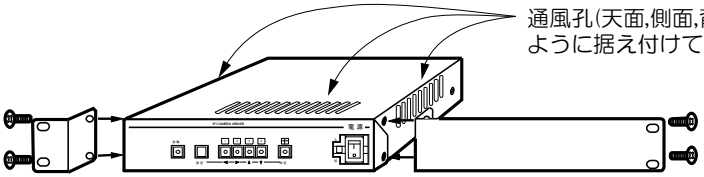
ラックマウント方法

ICV-400 は 19 インチ ラック(JIS/EIA)に据え付けてご使用いただけます。
ラックマウント金具は別売品です。次ページの**製品仕様**をご参照ください。

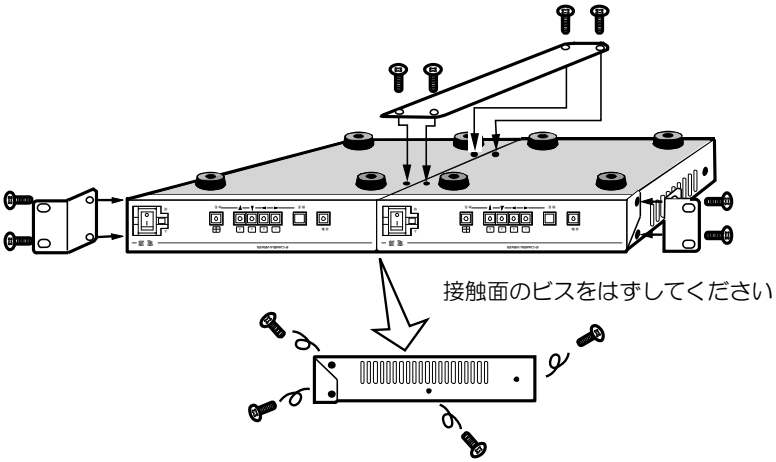
注意 ●筐体内部の熱を放出する通風孔を設けています。
設置するときは、天面は筐体の高さ 1U(44mm)以上の空間、
背面は壁などから 100mm 以上の空間を確保してください。



■金具の取り付けかた(1 台)



■金具の取り付けかた(2 台連結)



製品仕様

●映像入力　RJ-45 コネクター(100/1000BASE) 1 系統　IP 方式　16 台登録可
●映像出力　HDMI 出力　1 系統　1920×1080(60p)
VGA 出力(D-sub15 ピン,メス) 1 系統　1920×1080(60p)
●圧縮方式　H.265：ONVIF 規格 H.265 プロファイル Main
H.264：ONVIF 規格 H.264 プロファイル Main/High
●映像出力表示　単画面 1～4 チャンネル/4 分割/2 分割画面
30(fps) ※カメラのフレームレートによる
●通信方式　H.265：TCP/UDP/マルチキャスト(UDP 接続)
H.264：TCP/UDP/マルチキャスト(RTSP 接続)/マルチキャスト(UDP 接続)
●自動切換　各単画面,各分割画面の任意組み合わせ　切換え間隔：約 5～99(秒)可変
●カメラ名称挿入　各チャンネル最長 20 文字(フォントサイズ大のときは約 17 文字までの表示)
チャンネルごと表示位置可変　単画面/2 分割/4 分割ごと表示/非表示設定
●日付･時刻挿入　西暦 4 桁年月日時分秒　画面中央上部　月差 30 秒以内
●文字レベル　文字色：白(100IRE 相当)　縁取り色：黒(0 IRE 相当)
●分割画面配置　ページ 1～4 の 4 分割/2 分割画面　チャンネル配置可
●スタート画面　ページ 1～4 および自動切換/単画面 1～4/分割 より選択
●使用温湿度　0～40℃　20～90%RH(ただし結露無きこと)
●電源電圧　AC100V±10% 50/60Hz
●消費電力　約 14.5W
●外形寸法　210(W)×225(D)×44(H)(mm)（ゴム足,突起部除く）
●AC 入力ケーブル長 約 2.2(m)
●質量　約 1.6kg
●消耗部品　冷却ファン 交換目安時期：約 4 年
●付属品　取扱説明書(保証書含む)　1 部
●別売品　販売店までお問い合わせください。
リモート コントローラー RMC-3000
ラックマウント金具

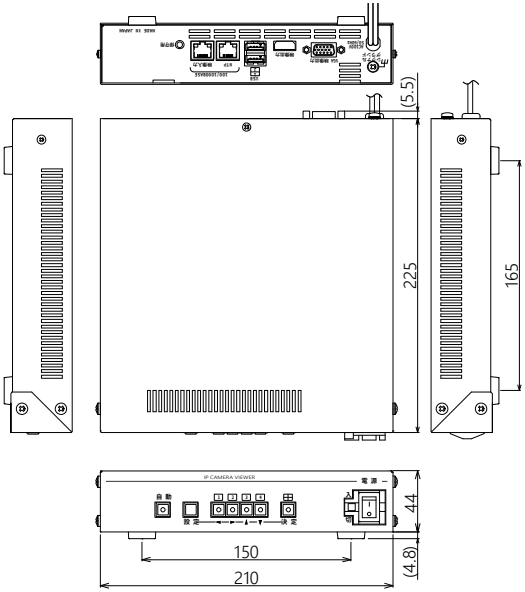
キット型番	ラック規格	台数	構成
RMI-J1-211	JIS	1 台用	小金具×1，長金具×1
RMI-J1-212		2 台連結用	小金具×2，連結金具×1，ビス×4
RMI-E1-211	EIA	1 台用	小金具×1，長金具×1
RMI-E1-212		2 台連結用	小金具×2，連結金具×1，ビス×4

●外観図

※D-sub コネクターはインチネジ#4-40UNC を使用しています。

※仕様および外観は、改良その他の理由により、予告なく変更する場合がございます。

※本機は日本国内のみの使用に基づいて設計･製造されています。



故障かなと思う前に…

症　状	確　認　事　項
映像が出ない	●各種ケーブルがはずれていませんか？ ●カメラは起動していますか？ ●ディスプレイに映像出力が正しく接続されていますか？ ●カメラおよび機器本体の IP アドレス、ユーザー名、パスワード等が正しく設定されていますか？ ●カメラと ICV-400 の設定時間の誤差が 1 分を超えていませんか？
画面の切換えが遅い	●カメラのフレームレートは 5(fps)以上に設定してみてください。 5(fps)未満では遅延時間およびチャンネルを切換えた際の黒画面の表示時間が増えることがあります。
“ファン停止”が画面に表示される	●機器内部の冷却ファンの交換･修理が必要です。 お買い求めの販売店にご連絡ください。

修理を依頼されるときは

●本機が正常に動作しないときは、「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、環境、動作をご確認ください。それでもなお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

●修理をお申し付けいただくときは次のことをお知らせください。

品名 ： 4 チャンネル IP カメラ ビューワ　ICV-400

症状 ： 設置状態を含めできるだけ詳細にお知らせください。

品質保証規定

取扱説明書の注意事項に従った使用状態で、ご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より 1 年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合
②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷
③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか、公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷
⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合
⑥付属品などの消耗品による交換

おことわり

本機は、その特徴上、犯罪や災害等の監視のためにご使用されるケースが考えられますが、決して犯罪や災害の抑制、および防止機ではありません。

また、本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故、および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

必要なシステム構成

ICV-400 専用アプリを動作させるために、お使いのパソコンは次の環境を有している必要があります。

●Microsoft Windows11 日本語版
●400KB 以上の空き容量のあるハードディスク
●Ethernet ポート
●Microsoft IME 日本語入力システム
●1280x768 以上の画面解像度

商標について

本取扱説明書に記載されている会社名･商品名およびサービス名は各社の登録商標または商標です。

®マークおよび™マークについては本文中に明記しません。特に注記のない場合でもこれを十分尊重いたします。

●Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●HDMI は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標または商標です。

保　証　書

品名：ICV-400	本体裏シールの SER.No.（製造番号）をご記入ください No.

お客様名： 様 ご住所　〒 TEL:	取扱販売店名・住所・電話番号

保証期間	お買い上げ日 年　月　日より　1年間

HEVC Advance™
Covered by patents at patentlist.accessadvance.com

Artics
株式会社 アルテックス
住　所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1
営業部ダイヤルイン 042(742)2110
FAX 042(742)3631
E-MAIL info@n-artics.co.jp
URL https://www.n-artics.co.jp

202607-V13